

国際交流クラブ
メンバー及び参加希望者のみなさんへ

財団法人 西日本国際財団
事務局長 河部 正

国際交流クラブ12月例会(第3回)のご案内

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素からの当財団へのご高配に対し厚くお礼申しあげます。



さて、国際交流クラブの第3回交流会は、「門司港名物 バナナの叩き売り名人に学ぶ芸の道!!!」と題して、門司港バナナの叩き売り保存会の清水武治(しみず たけじ)ご夫妻をお招きして、バナナの叩き売りの発祥地・北九州の門司港で叩き売りの達人として多くの市民に親しまれている名人芸をご披露いただきます。

バナナが日本に輸入されたのは明治36年頃で、その後台湾等から大量に輸入されるようになり、キズのついたバナナを早く売りさばく手段として門司港の露天商等が「バナナの叩き売り」を始めたというのがその由来です。

清水達人はその伝統ある技を磨くため、55歳から修行を始め今ではバナナの叩き売りの名人として「バナちゃん講師」として全国を駆け回っておられます。留学生のみなさんにも是非、門司港の伝統芸の存在、そしてその威勢のいい節回しや口上を知っていただきたく、今回清水達人にお出でいただくことにしました。

つきましては、下記要領で交流会を行いますので、ご出席をお願いします。国際交流クラブのメンバーの方の出欠につきましては、12月3日(金)までに、E-Mail、TELかFAXにてご返答くださいますよう、お願い申し上げます。

また、今回の講話・交流会に興味のある留学生の方もしくは一般の方で参加ご希望の方は西日本国際財団までお問い合わせください。(参加人数には限りがありますので満員の場合にはお断りする場合があります)

敬具

記

1. 日時 平成22年12月10日(金)午後6時30分～
2. 講話および交流会 18:30～21:00
(場所)未定・・・決まり次第お知らせします。
(1)講話 テーマ 「門司港名物 バナナの叩き売り名人に学ぶ芸の道!!!」
講師：門司港バナナの叩き売り保存会 清水 武治 氏
(2)交流会
(場所)未定・・・決まり次第、お知らせします。
講話および交流会参加者は、日本人3,000円、留学生1,000円を当日徴収しますのでよろしくお願いたします。
3. 連絡先(財)西日本国際財団(河部、井口)TEL:092-476-2154
FAX:092-476-2634
E-Mail: nckokusaizaidan@gmail.com